

第12回南部陽一郎記念ふくいサイエンス賞受賞者について(高校生部門)

| 賞名 | 推薦種別 | 所属校氏名 | 学年 | 受賞理由 | |
|------|------|---|-----|---|--|
| | | | | 研究テーマ等 | 研究発表・コンテスト等での成績 |
| 最優秀賞 | 個人 | 北陸高等学校 久保田 風咲 | 2 | <p>青カビから天然ペニシリンⅡ</p> <p>現代の医師が江戸時代幕末期の資器材で青カビから天然ペニシリンを生成するというSF医療漫画を題材として、ペニシリンの生成方法を検証・改良した。段階を踏んで論理的に研究され、独自の方法により生成に成功するという全国レベルの研究である点が評価された。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・日本学生科学賞 中央審査 入選1等(R2) ・理科クラブ研究発表会 最優秀賞(R2) ・日本学生科学賞 福井審査 最優秀賞(R2) ・朝永振一郎記念第15回「科学の芽」賞 努力賞(R2) ・理科クラブ研究発表会 奨励賞(R1) |
| 優秀賞 | グループ | 武生高等学校 石塚 千夏 市橋 蘭奈 入江 菜月 加賀川 沙希 角木 恭子 北尾 萌々花 島田 侑季 | 3 | <p>湧き水を用いて鯖江断層の規模とルートを探る</p> <p>継続的に採集した湧き水のデータから、目に見えない断層の構造を明らかにする興味深い研究である。地域の自然、中でも災害につながる活断層を、コロナ禍でグループでの活動が制限される中、協働して調べた点が高く評価された。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・SSH生徒研究発表会 奨励賞(R2) |
| 優秀賞 | グループ | 藤島高等学校 前川 隼輝 武部 樹 | 3 | <p>“正無限角形”を利用した図形の長さや面積の導出</p> <p>図形を直線上で転がしたときに描く軌跡についての研究である。転がす図形を正三角形、正方形、正五角形、…、正n角形としたときの軌跡やその長さ、面積などから一般式を導いた。教科書の内容に疑問を持ち、主体的に探究した点が高く評価された。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・SSH生徒研究発表会 ポスター発表賞(R2) |
| 奨励賞 | グループ | 藤島高等学校 SSH研究クラブ 生物 | 1,2 | <p>イチョウ精子の研究 ～seasonⅡ～</p> <p>平瀬作五郎氏の研究を再現・発展させるための研究である。R元年度は1000個近くのギンナンを観察したが発見できなかった。R2年度は1633個のギンナンを観察することで、イチョウ精子の観察および単離に成功した。その粘り強さとグループで協働したことが評価された。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・理科クラブ研究発表会 優秀賞(R2) ・日本学生科学賞 福井審査 優秀賞(R2) |